

日本カウンセリング学会「認定カウンセラー養成カリキュラム」による
第 127 回 日本カウンセリング学会・関西(神戸)研修会

「第 127 回日本カウンセリング学会・関西（神戸）研修会」を下記のとおり開催いたします。
 今回は 2 日間連続の研修日程で、合計 15 時間の研修を計画しました。

なお、本研修会参加者へは、准・認定カウンセラー資格取得と資格更新のための「研修証明書」
 を研修終了時に授与します。学会員の皆様はじめ、多数の方々のご参加を期待いたします。

日本カウンセリング学会・関西（神戸）研修会 実行委員長 上地 安昭

記

主 催 協 力 日本カウンセリング学会
 日本カウンセリング学会関西支部会

開催日時 2017 年 7 月 29 日（土）、7 月 30 日（日）
※ この研修会は宿泊研修ではありません。宿泊の必要な方は各自で手配を
 お願いいたします。

日 程 (全 15 時間)

	9:15	9:30	12:00	13:00	18:00
第 1 日目 7/29(土)	受付	研修 A (2.5 時間)	休憩	研修 A (5 時間)	
		研修 B-1 (2.5 時間)	休憩	研修 B-1 (5 時間)	
第 2 日目 7/30(日)	受付	研修 A (2.5 時間)	休憩	研修 A (5 時間)	
		研修 B-2 (2.5 時間)	休憩	研修 B-2 (5 時間)	

- ※ 受講できるのは「研修 A」又は「研修 B」のいずれか一方となります。
- ※ 日本カウンセリング学会関西支部会総会を 1 日目（12：45～13：00）に開催
 しますので、関西支部会員の皆様は参加をお願いいたします。

参加費 10,000 円（学会員・大学院生・学生）
 12,000 円（一般）

定 員 研修 A 20 名
 研修 B 30 名

研修内容

研修A 第1日目および第2日目（両日とも9:30~18:00）

テーマ：「ベーシック・エンカウンター・グループ」

講師 松本 剛（兵庫教育大学大学院・教授）

研修B-1 第1日目（9:30~18:00）

テーマ：「ピア・サポートプログラムの理論と実践」

講師：菱田 準子（立命館大学大学院・教授）

研修B-2 第2日目（9:30~18:00）

テーマ：「対人援助職のメンタルヘルスについて考える」

講師：新井 肇（関西外国語大学・教授）

会場 兵庫教育大学神戸ハーバーランドキャンパス
（神戸市中央区東川崎町1-5-7 神戸情報文化ビル3階）

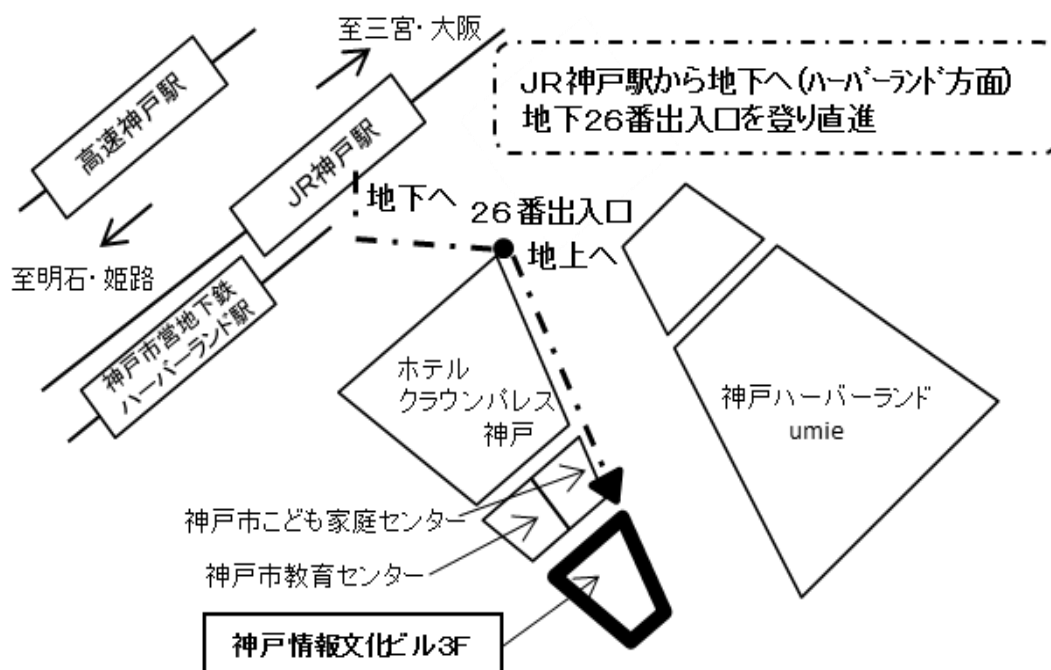
<http://www.hyogo-u.ac.jp/facility/khlc/>

新神戸駅 → 市営地下鉄三宮駅 → 徒歩 → JR三ノ宮駅 → JR神戸駅 約20分。

JR大阪駅 → JR神戸駅 新快速で約23分。

JR姫路駅 → JR神戸駅 新快速で約35分。

阪急・阪神高速神戸駅 / JR神戸駅 地下道を通り、26番出口で地上に出て南へ直進、徒歩約8分。



申し込み方法

参加ご希望の方は、以下の手順で事前に申し込みをお願いいたします。

①-A（申し込み）次の必要事項をメール、もしくは、はがきでお送りください。

- (1) 「日本カウンセリング学会関西(神戸)研修会申込」と明記してください。
- (2) 参加を希望する研修（「研修A」又は「研修B」）を必ず明記してください。
- (3) 「学会員」「認定カウンセラー会会員」「学生」「一般」のいずれか。
- (4) 氏名
- (5) 連絡先（メールアドレス、住所、電話番号）
- (6) 参加費

①-B（参加費振り込み）参加費を下記の指定口座にお振り込みください。

②参加申し込みと参加費の振り込みの両方を確認後、受理のご連絡をさせていただきます。

③領収書は研修会当日に受付にてお渡しいたします。

申込先

① -A（申し込み）メール：jacs.kansai@gmail.com（日本カウンセリング学会関西支部会）
はがき：〒673-1494 兵庫県加東市下久米942-1 兵庫教育大学
秋光恵子研究室内 日本カウンセリング学会関西支部会事務局
(TEL&FAX 0795-44-2417)

※ お問い合わせ等は、上記のアドレスまでメールでお願いいたします。

①-B（参加費振り込み）：みなと銀行 ^{やしろ}社支店 普通預金 3919598
日本カウンセリング学会関西支部会

申し込み締め切り 2017年6月30日（金）

※ 定員になり次第締め切りますので、お早めにお申し込みください。

参加取り消し（キャンセル）について

ご本人のご都合によるキャンセルの場合、参加費の返金はできませんのでご承知おきください。
但し、参加者の変更を認めますので、その場合は必ずご連絡をお願いいたします。

修了証

本研修15時間を受講した参加者には、日本カウンセリング学会の修了証書を発行いたします。

- ※ 研修Aは、研修基準【C.カウンセリング演習】1.0ポイントに該当します。
- ※ 研修B-1は、研修基準【E-①.学校カウンセリング】0.5ポイントに該当します。
- ※ 研修B-2は、研修基準【E-⑤.保健・医療カウンセリング】0.5ポイントに該当します。

研修概要

- ※ 受講できるのは「研修A」又は「研修B」の、いずれか一方となります。
- ※ 研修Bは「研修B-1」と「研修B-2」の両方を受講することが修了証書の発行の条件となります。

研修A 第1日目および第2日目（両日とも9：30～18：00）

「ベーシック・エンカウンター・グループ」（講師：松本 剛）

この研修では、最初にベーシック・エンカウンター・グループとファシリテーターの役割について講義します。その際、ビデオ「出会いへの道」の一部を紹介します。

その後、ベーシック・エンカウンター・グループ体験を行います。ワークショップの3/4はベーシック・エンカウンター・グループの体験としますので、その実際を体験したい方の参加を歓迎いたします。

研修B-1 第1日目（9：30～18：00）

「ピア・サポートプログラムの理論と実践」（講師：菱田 準子）

「ピア・サポートは生徒たちが『耳を傾ける』『支援すること』『友達として思いやりを示すこと』ができるように訓練し、スーパーバイズするプロセスである」と、ピア・サポートの父と呼ばれているカナダのレイ・カー博士は伝えています。日本ではいじめ問題を契機に2000年代から急速にこのピア・サポートが普及してきました。実践の進展とともに不登校やいじめ問題等の課題解決だけでなく、子どもたちが仲間と共に豊かに成長し、学力を向上させていく力を生み出している効果も報告されています。また、文科省の次期学習指導要領では「どのように社会・世界と関わりよりよい人生を送るか」という学びに向かう力を育成していく方向性が示されています。まさにピア・サポートはこの学びに向かう力と合致するものです。

この研修では、参加者自身の学びに向かう力を俯瞰し、職場や人生の中でピア・サポートをどのように実践していけるのかを学び合いたいと考えています。

研修B-2 第2日目（9：30～18：00）

「対人援助職のメンタルヘルスについて考えるーひと相手の仕事で燃え尽きないためにー」

（講師：新井 肇）

この研修では「講義」「事例研究」「演習」を通して、対人援助職のメンタルヘルスについて学びます。講義では、バーンアウトの症状・原因・背景を解説し、対人援助職はなぜ燃え尽きやすいのかについて理解します。次に、燃え尽きに至る過程と回復過程について、事例から考えます。演習では、ひと相手の仕事で燃え尽きないための認知療法的アプローチを用いたセルフケアについて、さらには、具体的な事例をグループで検討する方法であるPCAGIP法による仲間同士や職場での支え合いについて、体験的に学びます。